

保安検査基準（KHKS 0850 シリーズ）定期自主検査指針（KHKS 1850 シリーズ）に係る
質疑応答（案）

回答番号：2021-1

規格番号、項目番号：

KHKS 0850-1 KHKS 1850-1
KHKS 0850-2 KHKS 1850-2
KHKS 0850-3 KHKS 1850-3
KHKS 0850-4 KHKS 1850-4
KHKS 0850-5 KHKS 1850-5
KHKS 0850-6 KHKS 1850-6
KHKS 0850-7 KHKS 1850-7
KHK/JOGMEC S 0850-8 KHK/JOGMEC S 1850-8
KHK/JPEC S 0850-9 KHK/JPEC S 1850-9

質問：

各検査項目の検査の方法において、ドローン、ロボット、センシング、AI等の技術を活用したいが、可能か。

回答：

ドローン、ロボット、センシング、AI等の技術を活用することにより、技術上の基準の適合状況確認のために必要な情報が得られると検査を実施する者が判断した場合には、それらの技術を活用することができる。なお、検査にドローン、ロボット、センシング、AI等を活用する場合は、経済産業省の「プラントにおけるドローンの安全な運用方法に関するガイドライン」、「プラント内における危険区域の精緻な設定方法に関するガイドライン」、「プラント保安分野 AI 信頼性評価ガイドライン」等を参考に、安全に配慮して検査を行う必要がある。

（上記ガイドライン等は経済産業省の以下の Web サイトに掲載されています。）

https://www.meti.go.jp/policy/safety_security/industrial_safety/sangyo/hipregas/hourei/index.html